製品安全データシート

製造者情報		会　　社	株式会社ガステック
		住　　所	神奈川県 綾瀬市 深谷中 8-8-6
		連 絡 先	技術部
		電　　話	0467－79－3911
		F　A　X	0467－79－3979
整理番号	SDT－31E_08	作成・改訂	2012 年 7 月 4 日

製品名(化学名，商品名等)	酸素検知管(No.31E)
物質の特定	三塩化チタン(15－20%)，硫酸銅(＜5%)を多孔質シリカゲル類(約 2.9g)に含浸させガラス管に封入した製品
危険有害性の分類	該当しない。
応急措置	目に入った場合　：充てん剤が目に入った場合，直ちに多量の水で 15 分間以上洗い流し，医師の診断を受ける。 皮膚に触れた場合　：充てん剤が皮膚に触れた場合，直ちに接触部を石けん水で洗浄し多量の水を用いて洗い流す。 飲み込んだ場合　：充てん剤を飲み込んだ場合，直ちに口をすすぎ，医師の診断を受ける。
火災時の措置	特別の措置はなし。
漏出時の措置	該当しない。
取扱い及び保管上の注意	取扱い　：けがの防止のために検知管の両端を折り取る時は検知管を眼から遠ざける。検知管の切り口，かけら，破損した時の充てん剤に素手で触れない。 破損したときに充てん剤から刺激性のある塩化水素が発生する恐れがあります。窓を開放するなど十分に換気を行い，風上側に移動する。 酸素の測定を行なった直後は，反応熱により検知管が熱くなっています。測定直後の検知管に素手で触れない。 保管　：冷暗所に保管する。
暴露防止措置	検知管を使用する前に同梱されている取扱説明書を良く読み，正しい取り付け向きに注意する。また，検知管を分解又は破損しないように注意する。
物理/化学的性質	三塩化チタン・硫酸銅： 引火点：データなし 発火点：データなし
危険性情報	三塩化チタン： 安定性：強い還元性を有し，空気中で 4 価に酸化される。 反応性：データなし 避けるべき条件：日光，熱，空気 危険有害な分解生成物：ハロゲン化物 硫酸銅： 安定性：安定(乾燥空気中で徐々に風化する) 反応性：データなし 避けるべき条件：日光，熱 危険有害な分解生成物：銅ヒューム，亜硫酸ガス，硫黄酸化物

有害性情報	三塩化チタン： 急性毒性： 精巣－ラット TDLo：12341μg/kg(RTECS) 三塩化チタン溶液(20%塩化チタン塩酸溶液)としてのラットの経口の LD_{50} 値が 130mg/kg(薬事・食品衛生審議会毒物劇物部会資料，2003)。 皮膚腐食性・刺激性： 三塩化チタン溶液(20%塩化チタン塩酸溶液)としてのラットの急性経皮毒性試験において極めて強い腐食毒性が認められた(そのため皮膚腐食性/刺激性の本試験は実施しなかった)との記載がある(薬事・食品衛生審議会毒物劇物部会資料，2003)。 眼に対する重篤な損傷・刺激性： 眼に対する試験データはないが，皮膚腐食性を示すことから，眼に対しても腐食性がある。 生殖細胞変異原性：データなし 発がん性：データなし 硫酸銅： 急性毒性： 経口－ヒト TDLo：272mg/kg，経口－ヒト LDLo：1088mg/kg(RTECS) 経口－ラット LD_{50}：300mg/kg，皮下－ラット LD_{50}：>2gm/kg(RTECS) 腹腔－ラット LD_{50}：18.7mg/kg，経口－マウス LD_{50}：33mg/kg(RTECS) 局所効果：データなし 変異原性：データなし 発がん性：データなし
環境影響情報	三塩化チタン・硫酸銅： データなし
廃棄上の注意	ガラスくず，コンクリートくず及び陶磁器くずとして廃棄可能です。 この検知管は，三塩化チタンを含有しております。 三塩化チタンは空気中の酸素と反応して，速やかに酸化チタンとなります。 未使用又は未反応の黒色検知剤がある場合は，測定と同様の操作を繰り返し，黒色検知剤が全層白色になったことを確認してから廃棄することをお薦めします。
輸送上の注意	落下，加圧，おり曲げ等による検知管の破損を避ける。
適用法令	該当しない。
その他	引用文献： 製品安全データシート(和光純薬工業株式会社) 2002 年 4 月 24 日　作成 製品安全データシート(和光純薬工業株式会社) 2009 年 5 月 21 日　作成